



もっと地域でつながろう！



8月

「この条約を核兵器の終りの始まりとしたい！」
被爆者の思いを原水爆世界大会の成功につなげよう！



北支部ニュース

第49号
2017・8・1
発行人
今道 忍



この夏、二〇一七年原水爆禁止世界大会が開かれます。今年七月七日、国連で「核兵器禁止条約」が採択された歴史的な節目の年です。核保有国や核の傘に頼る国の不参加で、実効を疑問視する人も存在します。しかし、かつての地雷やクラスター爆弾の禁止条約の際も保有国の不参加で始まったものの、次第に国際的に支持され現在では、容易に使用できない状況です。やがて、核兵器使用の非人間性は核保有国も含め、国際社会の共通認識になれる筈だと確信しています。広島・長崎に原爆が投下されてから七二年。その間、世界では幾多の紛争、戦争が発生しましたが、核兵器は一度も使用されていません。でも、アメリカが使用を計画した対象は判明しただけでも四回あります。

一九五〇年の朝鮮戦争、一九六二年旧ソ連がキューバにミサイル基地建設計画のキューバ危機、一九六五年のベトナム戦争、そして一九九一年の湾岸戦争です。これを阻止できたのは、広島・長崎の残酷な被爆体験を二度とさせてはならないと、訴え続けた被爆者の草の根運動の成果もあつたと思います。一九五〇年、平和を希求する人々がスエーデンに集まり、「原爆反対」の署名を世界の国々で始めようと「ストックホルムアピール」を採択し、短期間に約五億筆を集約できました。



これが朝鮮戦争の原爆使用断念の原因とされています。その後の断念理由は、一九五四年、ビキニ水爆実験の被爆を契機に、翌年から始まった「原水爆禁止世界大会」の存在だったとも言われています。いま、私達が取組んでいる「ヒバクシャ国際署名」を世界の国々から億単位で集める事が出来れば「核兵器禁止条約」の批准促進に寄与できるものと信じます。『この条約を核兵器の終わりの始まりにした』被爆者のこの思いを二〇一七年原水爆禁止世界大会の成功につなげましょう。



北支部のつどいで承認されました
2017年度
北支部新役員を紹介します
(敬称略)

支部長
事務局長
支務局
支部委員

今道 忍子
堀江 純子
牧山 敬子
溝浦 律子
鈴木 昌利
上村 宏子
川浪 京子
田中 實子
柴田 力ズ
中西 敦信
細本 幸子
松本 美譽
横田 五都
小田 喬一
園田 務長
前田 務長

今年度もよろしく
お願い致します



♪チヨット知っ得♪

『舌つづみ』と<舌づつみ>は
どちらが正しい？(どっちも～)

普段言いなれている言葉が、実は誤った表現だった例は数多くあります。

その代表的なものが、この『舌つづみ』です。美味しいものを食べる時に、口を鳴らすことから、この言葉が生まれましたが、漢字では「舌鼓」と書きます。

さて、皆さん、美味しい食事の後、満足した言葉の中に<舌づつみ>と発音していませんか？ そうだとしても心配いりません。ある調査では、ほとんどの人が<舌づつみ>と言ってるそうです。

【鼓】は、どう見ても<づつみ>とは読めないのですが、わたしたちは、そう呼び慣れてしまっているのです。慣れとはこわいもので、<舌づつみ>と話して気づく人は、極々少数派。もうどっちが正しいかって詮索する必要はありませんよね。日本語はホントに難しい！

★今月の川柳

閣、官僚、言うた言わぬで
席ゆずる 齢聞く俺より
三つ下
事件終わる

監修 酔蜻蛉



今後のスケジュール

8月5日(土)	午前10:00～	ふれあい食事会
8月7日(月)	原水爆禁止世界大会長崎集会(開会集会)	
8月8日(火)	原水爆禁止世界大会長崎集会(国際フォーラム)	
8月9日(水)	原水爆禁止世界大会長崎集会(閉会集会)	
8月16日(水)	午後2:30～	北支部委員会
8月29日(火)	午後2:30～	事務局&編集会議
9月2日(土)	午前10:00～	ふれあい食事会
9月5日(火)	午前9:30～	「すこやか長崎」折り込み

※ストレッチサークル、小物づくりサークルは、8月はお休みとします。



各サークル、折込みは
花丘診療所2F会議室

連絡先：長崎健康友の会北支部

(花丘診療所内)

TEL 848・9171

「編集責任者」：溝浦律子